allcinema

日の名残り（1993）

THE REMAINS OF THE DAY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 134分
初公開日 1994/03/19
公開情報 Ｃｏｌ＝ＣＯＬＴＲＩ
映倫 G

【解説】

Ｅ・Ｍ・フォスター原作のアイヴォリー映画と違い、ここに描かれるのは貴族にかしづく側の人間たちである。日系の英国作家Ｋ・イシグロのブッカー賞受賞作を基に、一人の侯爵（Ｊ・フォックス）の忠実なる執事が、自らの仕事に完璧を成すため、女中頭への恋心を断ち切り、老境の父に侯爵の身の回りの世話ができないと知ると情け容赦なく掃除係に格下げしてしまう、そのストイシズムを冷徹に描く。無論、彼は自分独りきりになるとそんな己を呪う。名優ホプキンスの独壇場である。恋を知らぬ彼は安っぽい恋愛小説に慰めを得、それを女中頭のＥ・トンプソンに見つかり頬を赤らめる。結局、彼女は彼を待ちきれず、彼の友人と結婚し町を去る。侯爵は容ナチ的で、彼はそれを疑問に思うが執事の立場からは何も言えない。そして戦後、もろもろの非難を浴びた侯爵は傷心のままこの世を去る。ようやく自由を感じた彼は女中頭を訪ねるが（その旅の解放感と彼が口にする自己否定的な嘘は印象深い）、既に離婚していた彼女の返事はつれなかった。侯爵の屋敷に新たな買い手（アメリカの富豪＝Ｃ・リーヴ）がつくと、再び彼は執事として雇われる……。格式を重んじる貴族社会の内実をロマンティックであると同時に否定的に描く、アイヴォリーのスタイルにようやく得心できた感じ、それも物語の良さに多くを負っている。

【クレジット】

監督	ジェームズ・アイヴォリー	James Ivory
製作	マイク・ニコルズ	Mike Nichols
	イスマイル・マーチャント	Ismail Merchant
	ジョン・キャリー	John Calley
製作総指揮	ポール・ブラッドリー	Paul Bradley
原作	カズオ・イシグロ	Kazuo Ishiguro
脚本	ルース・プラワー・ジャブヴァーラ	Ruth Prawer Jhabvala
撮影	トニー・ピアース＝ロバーツ	Tony Pierce-Roberts
音楽	リチャード・ロビンズ	Richard Robbins
出演	アンソニー・ホプキンス	Anthony Hopkins
	エマ・トンプソン	Emma Thompson
	ジェームズ・フォックス	James Fox
	クリストファー・リーヴ	Christopher Reeve
	ピーター・ヴォーン	Peter Vaughan
	ヒュー・グラント	Hugh Grant
	ミシェル・ロンズデール	Michel Lonsdale
	レナ・ヘディ	Lena Headey

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ベン・チャップリン　　Ben Chaplin

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.